北海道
東川町
－写真の町－
写真文化首都

ひがしかわ 議会だより

ワクチン接種が進む町立診療所

第２回定例会・第４回臨時会を開催……２～４
ここが聞きたい！一般質問に５議員が登壇……５～９
議案審査結果……10～11
議会日誌……12

No.190
令和３年８月１日発行
発行：東川町議会
編集：議会報編集特別委員会
〒071-1492 北海道上川郡東川町東町１丁目
☎0166-82-2111

第２回 定例会を開催

●第２回定例会を、令和３年６月17日に開催しました。
●５名の議員が、一般質問をしました。
●令和３年度一般会計・１特別会計の補正予算案・各種条例案・人事案件・報告などについて審議し、原案可決または同意・報告済としました。

第２回定例会

一般会計補正 第３号

歳入歳出それぞれ２億１０９４万円増額し、総額は１０７億８９５７万円で、主なものは次の通りです。

歳出

①地域情報通信基盤整備推進事業（４１９万円）

国営緊急農地整備事業に伴う光ファイバーの移設で、全額国の補償費です。

②地域活性化企業人交流事業プログラム事業（４２０万円）

デジタルネットワーク事業などを行う企業から、人材の派遣を目的に増額、全額特別交付税で措置されます。

Q（鈴木哉美議員）
企業は決まっているか、部署と人数は。

A（企画総務課長）
ＮＥＣネッツエスアイ㈱から、企画総務課へ１名予定しています。

③地域おこし協力隊インターン等推進事業（２６８万円）

写真のイベントを通じて町で働く魅力を体験してもらい将来的な地域おこし協力隊事業につなげるための事業で、全額特別交付税で措置されます。

④魅力発信事業（２０００万円）

『日本の心』という東川の魅力を紹介する書籍を発刊する事業で、財源は「写真の町」ひがしかわ株主基金１１１０万円、企業版ふるさと納税７００万円、一般財源１９０万円を充当します。

⑤新型コロナウイルス感染症対策事業（１億５９３４万円）

一般財源９８５９万円、株主事業関連基金５８００万円、プレミアム付き商品券発行支援事業費補助金２７５万円です。

感染症対策及び経済対策として12の事業を実施します。

主なものは次の通りです。

○クラスター対策等環境整備事業（５００万円）

学生寮において、クラスター防止のため個室を確保する経費です。

Q（飯塚達央議員）
学生寮の隔離用個室は、マ・メゾン１ヵ所の事業なのか、確保に対しての補助金５００万円なのか。

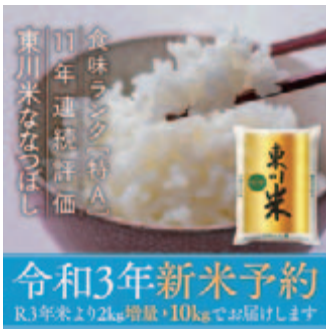
A（市川副町長）
マ・メゾンと国際交流会館の２ヵ所で、隔離できる部屋をあらかじめ用意する事業費です。

○妊婦支援補助金（４４４万円）

令和３年中の妊婦に対して、５万円分のＨＵＣポイントを付与します。

○東川米消費拡大対策事業補助金（４０００万円）

外食産業の消費低迷などで、米価落ち込みの長期化が予想されることから、株主制度で需要拡大とＰＲによる支援として補助します。



○新商品開発支援事業補助金（２２００万円）

ふるさと納税返礼品の登録を前提とした商品開発に要した経費およびライセンス使用料について補助します。

○地域資源活用家具クラフト等製作委託料（６４０万円）

役場ロビーに配置する展示家具などの更新です。

○国立公園観光宿泊施設魅力創出支援事業補助金（２０００万円）

施設などの環境改善を目的に、イメージアップを図ろうとする事業者に

対しての支援です。

⑥地域自治活動推進事業

（142万円）

地域自治、交通安全、防犯対策など、推進員配置の人件費で、全額特別交付税で措置されます。

Q（鈴木哉美議員）

地域自治活動推進員の部署と人数は。

A（企画総務課長）

企画総務課に、1名の配置を予定しています。

⑦結婚新生活支援事業

（466万円）

経済的負担軽減を目的に新生活の初期費用を支援するものです。

Q（杉本岳大議員）

支援は国の補助で行なうのか、住宅取得、賃貸住宅、引っ越し費用などの目的として、町で出しているHUCポイントは、住宅費用に使えるのか。

A（保健福祉課長）

町の単独事業で実施します。

住居費や引っ越し費用などに、最大30万円を現金給付の代わりにHUCポイントで付与するものです。

⑧児童福祉対策事業

（752万円）

低所得者の子育て世帯に対し、5万円の特別給付金を支給するもので、全額国庫支出金です。

⑨強い農業・担い手づくり総合支援事業補助金

（283万円）

農業機械と施設の導入を支援し、農業者1件が2台の機械整備と融資補助を行なう予算で、全額道費補助金で措置される間接補助です。

⑩中学校学校給食事業

（123万円）

調理場で使用しているボイラー、1基の故障による取替え工事です。

歳入

前年度会計が5月末の出納整理期間終了により、繰越額は2億9983万円となりました。

当初予算で計上している繰越金は1億円で1億9983万円が留保される額となり、この内1億786万円を今回の補正予算に充当します。

町立診療所特別会計補正 第1号

歳入歳出それぞれ630万円増額し、総額4億3530万円です。

外来待合室、入院病棟、職員トイレの改修工事などです。

条例の一部改正

①印鑑の登録及び証明に関する条例

②個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例及び個人情報保護条例

③職員の給与に関する条例

診療所の医師、看護師などの管理職が週休日又は祝祭日などにワクチン接種業務に従事する場合に限り10万円を超えない範囲内で管理職員特別勤務手当を支給する。

Q（鈴木哉美議員）

臨時接種の追加日と、キャンセル待ちの措置は。

A（保健福祉課長）

6月26日、7月17日、7月31日、8月7日、8月21日、8月28日を設けました。

ワクチンに余剰が生じた場合、あらかじめ指定するキャンセル待機者に接種し、廃棄防止の方針を定めています。

④手数料条例

⑤税条例等

⑥家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例

⑦特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例

請負契約

第三小学校校舎長寿命化改良工事

（2億4200万円）

相手方は、吉宮・タカハタ特定建設工事共同企業体が落札しました。

落札率は97・04％です。

人権擁護委員の推薦

安井繁光氏が、令和3年9月30日をもって任期満了となることから、人権擁護委員に、森道弘氏を推薦することに同意しました。

第4回臨時会

（5月10日）

一般会計補正 第2号

歳入歳出それぞれ31億10万円増額し、総額は105億7863万円で、主なものは次の通りです。

歳出

①社会資本整備道路事業（2310万円）

道路事業に係る国費配当額が増額となったことから、対象事業費を増額し次年度以降に予定していた事業を実施します。

西3号道路改良事業は工事区間を延長し、西5号道路改良事業第1工区は道路実施設計並びに用地測量業務を実施します。

財源は、社会資本整備総合交付金1436万円・辺地対策事業債860万円・一般財源は14万円です。

Q（鶴間松彦議員）
今年度の工事の距離は。

A（都市建設課長）
西3号道路は、北3線に向けて210m、西5号道路は、委託料の測量設計業務で北5線から北6線間の実施計画と、五月橋から北7線間の用地測量です。

②公共下水道事業特別会計繰出金（800万円）

事業費の増額に伴い必要となる財源を、一般会計より下水道事業特別会計に繰り出すため増額します。

財源となる一般財源には、財政調整基金704万円を充当するほか、財源の振り替え分を充当します。

歳入

①社会資本整備総合交付金（1436万円）

②辺地対策事業債（970万円）

③財政調整基金繰入金（704万円）

下水道会計補正 第1号

歳入歳出それぞれ4398万円増額し、総額は2億8098万円で、主なものは次の通りです。

歳出

①西部処理区施設整備事業（2320万円）

下水道管路カメラ点検8・5kmに5・8kmを追加する1600万円と、未普及管渠新設実施設計700万円を追加する委託料の増額などです。

②旭岳温泉処理区施設整備事業（2078万円）

次年度予定の実施設計委託業務の1100万円、返送汚泥流量計、余剰汚泥流量計、放流流量計の更新工事を追加する工事請負費978万円を増額します。

歳入

①下水道事業補助金（1778万円）

対象事業2分の1が補助になります。

②一般会計繰入金（800万円）

事業費に伴う一般財源の増額です。

③下水道事業債（1820万円）

事業費の増額に伴うものです。

請負契約

○キャンモアスキービレッジクワッドリフト大規模改修工事請負契約（7260万円）

相手方は、JFEプラントエンジ㈱が落札しました。

落札率は99・4％です。

経年劣化により動作不良が発生しやすい部分の更新を行ないます。

○西10号道路改良工事請負契約（6446万円）

相手方は、花本建設㈱が落札しました。

落札率は93・43％です。

西10号北6線側から北5線に向かう延長282・59mです。

西10号道路改良工事

一般質問 ここが聞きたい

（5議員が登壇）

問 ヤングケアラーの実態調査を

答 関係機関と連携し実態把握する

薦田　敏次

（一問一答方式）

質問　町内のヤングケアラーの実態調査の実施などについて伺います。

町長　今後、医療や介護、保健、教育の分野で担当している者、民生委員などから情報を集約し、現状をしっかり把握できるような体制を考え、取り組みます。

質問　国では、教育現場がヤングケアラーの発見の機会であると期待してます。

子どもが相談してくれなければ、何もできない部分もあり、近所の方や民生委員からの情報提供などの助けも必要であると思います。

国から町へ実態調査の依頼が来ると思いますので、それに先立って町で実態を把握することが必要であると思います。

国では、幼い兄弟をケアする子どもがいる家庭の家事や子育て支援制度を検討しているようですが、町では支援を考えていますか。

町長　町内の実態を把握し、どのような支援が必要なのかを考えたいと思います。

教育委員会、保健福祉の担当とも連携しながら取り組みたいと思います。

質問　栗山町では、今年度、ヤングケアラーの支援について条例を制定しており、10年前からヤングケアラーの独自の支援を行っていますが、町では栗山町の取り組みをどのように考えますか。

町長　先進的な事例であると思いますが、条例制定については議会と相談したいと思います。

問 障がい者グループホームの誘致を

答 新設の事業者がいれば援助する

質問　若年障がい者が入所できるグループホームが不足しているように感じます。

町の誘致状況について伺います。

町長　町では積極的に誘致はしていないと思いますが、施設を作りたいという方々に対しては支援をしています。

保健福祉課長　町には、常に介護を必要とする重度の障がい者が生活する施設はありませんが、現在、町内にあるグループホームでは13名定員で3床空きがあります。

今年の10月に4床のグループホームが新設されると聞いています。

質問　道南にある江差福祉会は、グループホームを約10件と障がい者の就労施設としてバリアフリーホテルを運営、非常食用の長期保存できるパンの製造販売などで収益を上げています。

町でもこのような積極的に障がい者支援事業を行っている事業者の誘致はできませんか。

町長　町内でも障がい者の就労場所は何カ所かあると思います。

生活と就労の場が一体となっているところは無いと思いますが、強い需要があり、町でそういう事業を行いたいという事業者がいれば誘致や支援を検討します。

問 ウッドショックでキトウシ保養所建設は

答 一年二年の見直しもあり得る

飯塚　達央

（一問一答方式）

質問

コロナ禍で首長の発言、メッセージの発信力が問われています。

キトウシの保養所建て替え、共生暮らしのエリア、デザインミュージアムという大きな計画が控えている今、町民には戸惑いも見えます。

町長の考えを自ら発信することが大事では。

町長

自らの発信よりも住民が決めたことを、いかに早く効率的に実現するかに力を置いています。

内容を住民が知らないということならば、二元代表制の中で議会と説明責任を果たしていくことが大事だと考えます。

質問

町の地価や賃貸物件の家賃が上がっていて、お金持ちしか住めない町になっていくのではと懸念する声が聞かれます。

町長

地価調査ではここ数年は地価が上がっておらず、平成15年より半額くらいになっています。

旭川市や東神楽町よりも地価は安く、お金持ちしか住めない町という指摘は当たりません。

質問

移住希望者が増えて住宅の供給不足は現実に起こっています。

東川土地開発公社の宅地造成、分譲の計画はありますか。

町長

国勢調査が2025年にあり、それに間に合うよう2024年までに宅地分譲を行う計画です。

併せて空き地や空き家対策を進めています。

質問

キトウシ保養所建て替えでは、隈研吾設計事務所による設計変更が無償で行われましたが「ウッドショック」と呼ばれる世界的な木材の高騰や供給不足が深刻化しているなか、木材を多用した建物の仕様変更による追加費用はどうなりますか。

町長

町が一般財源枠として出せる金額は5億円か6億円で、あとは国の制度を活用し、ふるさと納税、企業版ふるさと納税で財源確保に努めます。

財源確保ができなければ、一～二年建設を見合わせることもありえます。

質問

建設費のうち国の補助を8割見込み、2割を町が負担し、運営を担うことになる東川振興公社が売り上げから町に返済していくと聞いていますが、700円程度の日帰り入浴で、どう売り上げを立てていくのですか。

町長

町の負担金額分を基金として二年ほどで積み立て、固定負債を残さないよう開業し、運営の利益から償還金を出さない方法を考えています。

年間7000万円の売り上げがあれば赤字にならずに運営できると考えます。

質問

検討中のデザインミュージアム構想も、隈氏が給付金を集められるということでこのプランが具体化したと認識していますが、キトウシの設計を無償、多額のふるさと納税を集めるとなると、公共事業を進める上で隈氏とは対等な関係でなくなると懸念します。

町長

キトウシの監修は隈氏から無償の申し出があった話で、氏とは全く対等な関係です。

キトウシ保養施設基本計画パース

一般質問

問 HPに施設建設過程公表は

答 議会との議論が必要

鈴木　哉美

質問

現在進行中の町ホームページの改修において、住民への説明責任を果たし、町と住民が一緒に創る意識の共有のため、ホームページ上に、町民利用施設の建設検討過程を記録保存しませんか。

町長

施設整備に当たり、全ての町民の声を聞き施策に一つ一つ反映することが難しいことから、附属機関であるまちづくり策定委員会へ諮問し、答申を受け、議会への説明、議決を経て、まちづくり計画を策定しています。

その計画の実現に当たっても、必要に応じて検討委員会などへ諮問し、同様の手順により、地方自治の二元代表制の中で、議会に情報の公表・公開をしており、ホームページへの建設過程の記録保存は考えていません。

再質問

特に現在計画中のキトウシ保養施設と共生暮らしのエリアについて、計画進行過程をその時々に公表し、後に施設案内用のホームページ内に資料としてまとめませんか。

町長

町は、まずは議会に説明責任を果たしていくことが重要です。

議会と町長・執行機関との間で情報共有しながら同じ方向に進めていく。

議員には、住民の皆さんから改善すべきだという意見があれば述べていただき改めていく。

二元制の中で、住民の声を最も公明正大に反映できるのは陳情・請願で、議会の判断に拠るのが一番効率的で透明です。

議会からの話を受けて情報の公表をすることになると思いますが、情報の問題については、議会との議論がもう少し必要と考えます。

附属機関の審議状況や決定事項については、今回のホームページ改正の中で公表を検討します。

町ホームページ(パソコン版)

問 防災行政無線整備は

答 令和4年秋頃完了予定

質問

防災行政無線整備事業の現状と予定は。

町長

庁舎内部のワーキンググループを立ち上げており、9月の第三回定例会にシステム構築の予算計上予定です。

防災情報発信システムは東川町アプリを基本に、スマートフォンやタブレットなどでの利用が前提です。

ICT機器をお持ちでない方などへの対応は、本年末までに方向性を確定、令和4年度に予算計上し、秋頃までに整備完了の予定です。

東川町アプリ画面

問 持続可能な財源の確保を
答 制度を最大限活用

鶴間　松彦

（一問一答方式）

質問　新型コロナが進行する中で、所得の減少に伴って町民税の減収が明らかになっています。

自主財源の確保について伺います。

町長　住民福祉の向上をはかっていくためには、自主財源の確保をしなければなりません。

さまざまな事業を行うときにはまず、財源をどう確保するのか、次に運営をどうするのかを重点に検討しています。

住民税は人口が若干増えていますので、大きな落ち込みはありません。

企業、法人町民税が影響を受けて減収しています。

現在、4棟のテレワーク施設を計画していますが、利用される企業のかたの法人町民税や住民税などが見込まれ、まずはテレワーク施設を中心とした中で進めて行きます。

質問　町の財政が100億を超える規模で進んでいますが、コロナの影響で、財源の減少に繋がっていくのではと、懸念しています。

国の交付金事業を活用しながら持続可能な財源確保について伺います。

町長　国の制度や交付金を最大限活用し、町の活力向上に繋がる整備を行っています。

社会が急変したとき、特別交付税、地方創生推進交付金、特定の起債に依存すると非常に厳しくなります。

安定的に財源を確保するためには国の施策とも合致した展開もしなければならないと思っています。

町税全体、ふるさと納税、特別交付税、合わせて30億円の確保を目標として考えています。

質問　交付金の中には目的の決まったものと、ある程度の幅広く使えるようなものがあると思いますが、コロナショックの中でも町の財源を活用しながら町の中での財政活動、企業活動を活発にしていくことがあってもいいと思います。

推進交付金など今後の動向や、活用方法について伺います。

町長　普通交付税の交付金は自由に使えますが、地方創生推進交付金などは使い道が決まっています。

一部、行政と民間の方々と力を合わせて事業を展開することもあると思いますが大半が一般財源です。

住民の皆さんもこのような時期に何かチャレンジしてみたい方は産業振興課に申し出ていただきたいと思います。

問 除雪の充実を
答 現段階では難しい

質問　戸口除雪も間口除雪も高齢者の方々に大変喜ばれていますが、この制度の中で子どもと同居している世帯は対象外となっています。

町外で働いているかたも多いと聞きます。

働き盛りの子どもさんがいても除雪サービスをしていただきたいと思いますが。

町長　子どもが町外で働いているので間口、戸口除雪をというのは難しいと思います。

そこまで広げると、ほぼ、全世帯対象となり、機械の問題、人員の問題、予算の問題が出てきます。

冬の暮らしやすい生活とサービスの向上は、市街地ばかりでなく、郡部についても、予算の確保を含めて検討しなければならないと思いますが、現段階では難しいと思います。

問 町の道路標識・標示の設置は

答 危険個所の点検で安全確保

山家　祥幸

（一問一答方式）

質問

4月10日、西町3丁目と4丁目の交差点で事故が発生しました。

4丁目側に一時停止の標識があれば未然に防げた事故でした。

町内の道路標識を再点検してはいかがですか。

町長

毎年、職員、交通安全協会と全町の危険個所調査をして警戒標識・カーブミラーなど必要な個所の点検をしております。

規制標識は公安委員会が設置することになっており、道路管理者の町は設置できません。

毎年、交通安全協会、地域の代表の方と警察署に設置の要請をしておりますが、予算の関係がありなかなか設置されない状況です。

警戒標識は道路管理者でも設置できるので町道の警戒標識の設置を検討してまいります。

質問

道道の道草館前と郵便局前の横断歩道は特に危険で歩行者がいても車は止まりません。

歩行者優先の標識設置や道路にカラーで凸凹の表示をして歩行者の安全確保をしませんか。

町長

基線は道道なので道の方とも協議しなければなりません。

どんな形で注意喚起ができるか、知恵を絞って注意・警戒の表示方法を今後も協議していきます。

質問

新しい住宅地の道路に標識がなく標識設置をしませんか。

町内の4校の小学校前にもカラー表示で正門などの道路標示をしてはどうですか。

町長

毎年住宅街の道路は点検を行っていますが、事故防止の面からも再点検が重要と考えます。

学校入り口の標識は木彫の看板を掲げる程度かもしれないので学校や教育委員会と協議を進めます。

問 ノルディックウォーク・コース設定を

答 既存コースを活用

質問

コロナ禍での自粛生活で、運動不足により健康不良の弊害が聞かれます。

ノルディックウォークは予防医学の観点から医療費軽減や健康維持に貢献します。

東川の自然を堪能し、楽しくウォーキングするためにもコース設定をしてはいかがですか。

町長

現在、ゆめ公園に1・5kmのウォーキングコースがありますが羽衣公園を歩くのもよいし、キトウシ森林公園で森林浴を兼ねて歩き、温泉入浴でリフレッシュなど、自分に合ったコースを選んで健康維持をしていただければと考えます。

ノルディックウォーキング

（令和３年５月10日）

議　決　の　内　容	結　果
・31,100千円を増額し、総額10,578,626千円とする ・43,976千円を増額し、総額280,976千円とする	原案可決 〃
・キャンモアスキービレッジクワッドリフト大規模改修工事請負契約（契約金額72,600千円） ・西10号道路改良工事請負契約（契約金額64,460千円）	原案可決 〃

（令和３年６月17日）

議　決　の　内　容	結　果
・210,940千円を増額し、総額10,789,566千円とする ・6,300千円を増額し、総額435,300千円とする	原案可決 〃
・コンビニエンスストアで印鑑登録証明書等を取得できるコンビニ交付サービスを令和３年９月１日から開始することに伴う改正 ・関係法律の改正による条項ずれ等の改正 ・新型コロナウイルス感染症のワクチン接種業務に従事する管理職の医師・看護師が休日勤務した場合の手当てに関する改正 ・コンビニ交付サービスを開始することに伴い、住民票１枚300円、２枚以上400円を１通につき300円に統一する等の改正 ・地方税法等の改正に伴う町民税、軽自動車税、固定資産税の改正 ・家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準等の改正に伴う対応する条例の用語整理等の改正 ・　〃	原案可決 〃 〃 〃 〃 〃 〃
・前任者の任期満了に伴う森　道弘氏の推薦（新規）	適　任
・東川第三小学校校舎長寿命化改良工事請負契約（契約金額242,000千円） ・防災行政無線整備事業など12事業（888,700千円）の繰越明許費繰越計算書の報告 ・西部処理区施設整備事業（18,347千円）の繰越明許費繰越計算書の報告 ・地方自治法第243条の３第２項の規定に基づく報告 ・　〃	原案可決 報告済 〃 〃 〃
・総務文教・産業建設・議会運営の各委員長からの申し出	原案可決

区　分	開　催　日	議　件　名
第７回全員協議会	令和３年６月17日	１）キトウシ保養施設整備計画案について ２）酒造施設報道について ３）Ｂ＆Ｇ海洋センタープールについて ４）その他

●●●●●●●●議会を傍聴しませんか●●●●●●●●

次回は9月7日～10日の予定です。

町議会では、町民の暮らしに関する重要な事柄が審議されています。

議場は、役場3階、傍聴席はコロナ対策で15席程度に限定しています。
団体の傍聴は、資料の準備もありますので、事前にお知らせください。

議会事務局　82－2111

第４回臨時会の議案審議結果

区　分	議　件　名
補正予算	・令和３年度東川町一般会計補正予算（第２号）について ・令和３年度東川町公共下水道事業特別会計補正予算（第１号）について
その他案件	・キャンモアスキービレッジクワッドリフト大規模改修工事請負契約について ・西10号道路改良工事請負契約について

第２回定例会の議案審議結果

区　分	議　件　名
補正予算	・令和３年度東川町一般会計補正予算（第３号）について ・令和３年度国民健康保険東川町立診療所特別会計補正予算（第１号）について
条例等	・東川町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定について ・東川町個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例及び東川町個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について ・職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について ・東川町手数料条例の一部を改正する条例の制定について ・東川町税条例等の一部を改正する条例の制定について ・東川町家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について ・東川町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について
人事案件	・人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
その他案件	・東川第三小学校校舎長寿命化改良工事請負契約について ・令和２年度 東川町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について ・令和２年度東川町公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について ・令和２事業年度 東川町土地開発公社の決算及び令和３事業年度の事業計画について ・令和２事業年度 株式会社東川振興公社の決算及び令和３事業年度の事業計画について
その他	・閉会中の所管事務等の調査の申し出

全員協議会の開催状況

区　分	開催日	議　件　名
第５回全員協議会	令和３年５月10日	１）ワイナリー施設について ２）ジン蒸留所の開設について ３）土地・建物の取得について ４）キトウシ保養施設の検討状況について ５）デザインミュージアム構想に係る隈研吾氏イメージ案について ６）町内飲食店等感染症対策機器無償貸与事業について ７）新型コロナワクチン接種について ８）「二十歳を祝うつどい」並びに「町民体育祭」の開催について ９）オフィシャルパートナー協定の締結予定について 10）ＺＥＮのオープンについて 11）調停について 12）その他
第６回全員協議会	令和３年６月９日	１）第２回定例会提出議案について ２）Ｂ＆Ｇ海洋センタープールについて ３）第２１回国勢調査の結果について

議会日誌

５月

10日　東川町議会第４回臨時会
　　第５回全員協議会
14日　北海道神宮神饌田御田植祭
25日　例月公金出納検査（東川町・大雪地区広域連合）

キャンドルナイト　せんとぴゅあⅡ

キャンドルナイト　せんとぴゅあⅡ

６月

３日　定例会前各常任委員会
９日　第６回全員協議会
　　議会運営委員会
17日　東川町議会第２回定例会
　　第７回全員協議会
23日　例月公金出納検査（東川町・大雪地区広域連合）

７月

７日　財政支援団体監査
　　総務文教常任委員会所管事務調査
８日　議会報編集特別委員会（１回目）
14日　議会報編集特別委員会（２回目）
16日　東川町議会第５回臨時会
　　第８回全員協議会
20日　議会報編集特別委員会（３回目）
21日　例月公金出納検査（東川町・大雪地区広域連合）
27～29日　写真甲子園2021
31日　第37回東川賞授賞式

キャンドルナイト　道草館

会議の記録はせんとぴゅあⅡ閲覧室とホームページで見ることができます。